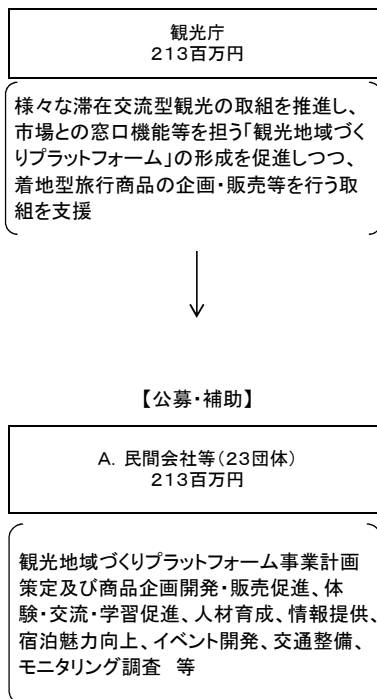


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	観光地域づくりプラットフォーム支援事業		担当部局庁	観光庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H23/H24		担当課室	観光地域振興課		課長 川瀧 弘之	
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 20 観光立国を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	観光立国推進基本計画 第12条～第14条		関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	行政区域にとらわれないエリアで、様々な関係者が協働し、当該地域の資源を活用した着地型旅行商品を企画・販売する等、滞在交流型観光につながる持続的な取組を支援することにより、観光を通じた地域振興を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	様々な滞在交流型観光の取組を推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」の形成を促進しつつ、着地型旅行商品の企画・販売等を行う取組を支援する。 ①設立準備段階に係る経費：法定協議会に対して上限500万円を補助 ②運営初期段階に係る経費：観光地域づくりプラットフォームに対して事業費の4割を補助						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	271	246		
		繰越し等	-	-	-		
		計	-	271	246		
	執行額	-	202	213			
	執行率(%)	-	74.5	86.6			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	126訪日外国人旅行者数	成果実績 達成度	万人			集計中	1,800
	127国内観光旅行による国民一人当たり年間宿泊者数	成果実績 達成度	泊			集計中	2.5
	129国内における観光旅行消費額	成果実績 達成度	兆円			集計中	30
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	採択件数/申請件数	活動実績 (当初見込み)	箇所	-	26/27	23/24	-
単位当たりコスト	計画策定段階 4,945,556(円/件) 事業実施段階 9,897,089(円/件)		算出根拠	計画策定段階の執行額14,836,667円÷採択件数3件 事業実施段階の執行額197,941,787円÷採択件数20件			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計	0					

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	行政区画にとらわれないエリアで様々な関係者が協働し、滞在交流型観光につながる持続的な取組を実施することにより、観光による地域振興を図っている。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	採択前のヒアリングにより、事業目的のために必要な経費のみが計上されているか確認するとともに、第三者委員会を通じて必要に応じて事業の改善・組替え等を求めた上で採択を行っている。			
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—				
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—				
事業の有効性	費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	第三者委員会による事前・事後評価を行ったうえで、新規案件や継続案件の選定を行うとともに、取組内容について必要な改善・組替えを求めている。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—				
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○				
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—				
重複排除	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	年度の早期段階(事業開始の早期段階)で取組内容を精査し、必要に応じて取組の改善・組替や、効果的・効率的な事業展開を行うよう求めることで、より適正な事業が実施できるように指導を行っている。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業本体的改善	昨年度の行政事業レビューで廃止					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-	24年度で廃止					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	473	平成23年	473	平成24年	481

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(公財)浜松観光コンベンションビューロー			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	着地型旅行商品魅力創造事業	7			
事業費	情報発信事業	4			
事業費	トータルプロデュース事業	2			
事業費	マーケティング調査事業	1			
計		14	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 民間会社等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公財)浜松観光コンベンションビューロー	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	14	-	-
2	(株)函館観光コンシェルジュセンター	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	12	-	-
3	合同会社まいづる広域観光公社	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	12	-	-
4	(社)ふらの観光協会	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	11	-	-
5	(一社)富山湾・黒部峡谷・越中にかわ観光圏協議会	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	11	-	-
6	(公社)やまなし観光推進機構	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	10	-	-
7	(公財)阿蘇地域振興デザインセンター	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	10	-	-
8	(一社)そらの郷	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	10	-	-
9	(社)釧路観光協会	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	10	-	-
10	(一社)尾道観光協会	様々な滞在交流型観光の取組みを推進し、市場との窓口機能等を担う「観光地域づくりプラットフォーム」が実施する着地型旅行商品の企画・販売等の各種事業	10	-	-